

第18回日本医療マネジメント学会学術総会 市民公開講座

入場無料
ADMISSION FREE

スポーツの 可能性

日時・会場

4/23(土) 16:00~
17:00

A会場(福岡国際会議場3F メインホール)

25年間の競技人生の中で、困難に向き合いながら、変化し続けることの大切さや自分の動機を湧き立たせることを学びました。引退後は社会の課題に対してスポーツを通じてアプローチしています。そのいくつかの活動からスポーツの可能性について話します。

為末 大

Dai Tamesue

一般社団法人アスリートンサエティ 代表理事

○略 歴

1978年広島県生まれ。陸上トラック種目の世界大会で日本人として初のメダル獲得者。男子400メートルハードルの日本記録保持者(2016年1月現在)。2001年エドモントン世界選手権および2005年ヘルシンキ世界選手権において、男子400メートルハードルで銅メダル。シドニー、アテネ、北京と3度のオリンピックに出場。2003年、プロに転向。2012年、25年間の現役生活から引退。現在は、一般社団法人アスリートンサエティ(2010年設立)、為末大学(2012年開講)、Xiborg(2014年設立)などを通じ、スポーツ、社会、教育、研究に関する活動を幅広く行っている。

